



名和小だより

学校教育目標 よく考え工夫する子 思いやりのある子 がんばりのきく子
(今年度の重点：新しく挑戦・粘り強く挑戦)



プール掃除

先週はプール開きが待ち遠しくなるような、暑い日が続きました。そんな中、4、5、6年生がプール開きに向けて、汚れたプールをきれいにしてくれました。天気がよかったこともあり、子ども達も大変積極的に仕事に取り組んでいました。たわしを使った掃除などあまりやったことはないと思いますが、石けんをつけながら一生懸命汚れた壁をこすったり、排水溝にたまった泥をかき出したりとそれぞれの仕事を頑張っていました。トイレ、更衣室、腰洗いそう等も1年間の汚れはかなりのものでしたが、気持ちよく使えるほど綺麗になりました。



6月1日(木)がプール開きの予定です。それ以降は、毎日プールカードは提出をしていただきます。天候に左右される運動だけに、

授業の予定を変更して入ることもあります。従いまして、毎日の健康観察をお願い致します。



たてわり活動

子ども達が楽しみにしているたてわり活動が始まりました。6年生全員がそれぞれの立場で各班のリーダーとなって活動を進めて行きます。6年生は班全体のまとめ役として、5年生は6年生の姿を見ながら来年につなげていきます。そして、1年生から4年生も下の学年の手本となったり、やさしく教えてあげたりするなど、異学年との交流をすることで、それぞれに活躍の場面があります。



子ども達の中で学びのある素晴らしい活動の一つです。

6年生は活動をスムーズに行うために何をどのように説明をするのか。言葉一つ一つを確認しながら練習をしてきました。しかし、必ずしもその言葉どおりに動いてくれるとは限りません。そこで仲間と相談しながら改めて説明をしていきます。決まった通りにいかないからこそ、そこには学びがあります。そして解決をしてたてわり活動の時間を終えていきます。この経験がまた次の機会に活かされていきます。





3年 校外学習

5月24日（水）3年生は春の校外学習で「群馬昆虫の森」へ行ってきました。今回の学習は3年生になって始まった理科と社会につながります。バスの中から見えた高速道路や華蔵寺公園、また、色々な看板等、子ども達が見つけたものが生きた教材となり社会の学習になっていました。昆虫の森に着くと理科の学習が始まりました。見たこともない蝶やカブトムシ、

数々の標本を声を上げながら観察をしていました。そして校外学習ではもう一つ大切な学習があります。それは公共施設での行動やマナーについても学ぶ機会となります。そして、班行動を通しては、各自が責任を持って自分の役割を果たしたり、声を掛け合ったりする協力の大切さを学ぶことができます。まだまだ3年生、虫に夢中になってしまい、班の仲間とはぐれたりしている場面も見られましたが、その場その場で自分たちで解決しようとしていました。



保護者の方による

赤ペン先生・読み聞かせ

赤ペン先生の時間は、算数のプリントを行います。子ども達は保護者の方に〇付けをしてもらえるだけでも頑張ります。いつも以上に集中して、より早く終えて〇を付けてもらおうとします。

そして、そこで保護者の方に声をかけられ、更に、やる気を出

します。子ども達は先生に〇を付けてもらうのも楽しみですが、より多く人にできたことを認めてもらいたいと思っています。プリントも全部できる必要はないのです。間違えた問題を一つずつでも〇がもらえ、その度に褒めてもらえることが嬉しいのです。だから、誰もが頑張れるのです。

読み聞かせも子ども達は楽しみにしている時間です。今日は何を読んでもらえるのか楽しみにして待っています。

赤ペン先生、読み聞かせ共に朝の時間に行っています。保護者の方にはお忙しい時間の中、子ども達のためにありがとうございます。ご協力いただける方を随時、募集していますのでその際は担任の方までお知らせください。毎回ではなく1回でも構いませんのでより多くの方のご協力をお願いいたします。

